

## 『行政とNPOの協働マニュアル』の改訂について（案）

- 現行の『行政とNPOの協働マニュアル』については、平成17年3月に作成し20年以上が経過。現在の社会情勢や行政・NPO・企業等の関係性の変化に対応できていない。
- 記載内容をアップデートするとともに、資金調達に関する実践的な記述も盛り込んだマニュアルを整備する。

## 1 現行の『行政とNPOの協働マニュアル』（H17.3）

## 内容

- ・主に行政職員に向けた、NPOの特徴や協働を進めるプロセスに重点を置き解説するマニュアル
- ・県内NPOの活動状況や、県の支援施策・組織体制等の紹介

## 課題

- ・東日本大震災後の状況変化を反映していない
- ・財源・資金調達に関する視点が不足（復興関係の補助金終了後の資金調達手法等）

## 2 改訂の方向性

## 想定読者層の拡大

- ・行政職員向けにとどまらず、NPO等当事者の方にも活用いただけるマニュアルへ

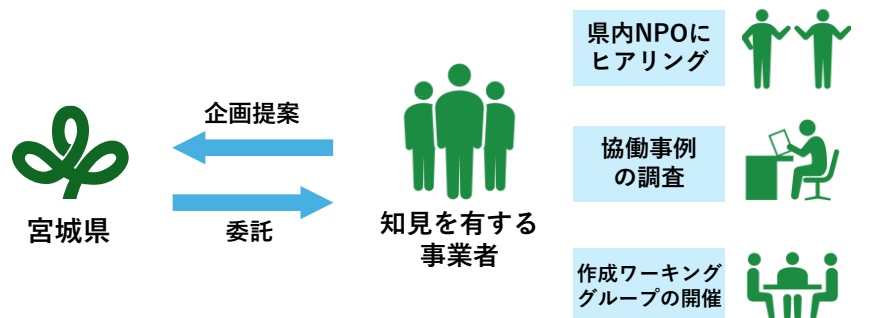
## 新たな資金調達方法

- ・補助金・委託以外の資金調達手法に関する解説の充実（クラウドファンディング、包括遺贈等）

## 協働事例の追加・更新

- ・対行政のみならず、企業など多様な主体を巻き込んだ協働事例の充実（プロボノ人材の受け入れ等）

## 3 改訂作業の実施スキーム

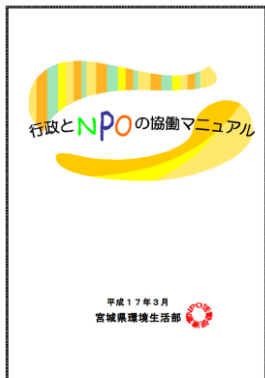


など

## 4 予算額（R8当初）

100万円

## 5 スケジュール

行政とNPOの協働  
マニュアル(H17.3)

はじめに	P 1
<b>第1章 NPOの基礎知識</b>	<b>P 2</b>
1 NPOって何だろう？	P 2
2 NPOとボランティアの違い	P 3
3 NPOとNGOの違い	P 3
4 非営利の意味	P 3
5 NPOの組織体制	P 4
6 NPOとNPO法人	P 4
7 NPO法人制度の概要	P 5
8 NPOをもっと知ろう！	P 6
<b>第2章 宮城県のNPO</b>	<b>P 8</b>
1 宮城県のNPO事情	P 8
(1) NPOの分布状況	P 8
(2) NPOの活動範囲	P 8
(3) NPOの主な活動分野	P 8
(4) NPOの財政状況	P 9
(5) NPOの事務所	P 9
(6) NPOのスタッフ	P 9
2 宮城県のNPO関連施策	P10
<b>第3章 行政とNPOとの協働</b>	<b>P11</b>
1 協働の必要性	P11
(1) 市民参加	P11
(2) 行政の限界	P11
(3) 相乗効果	P12
2 協働の進め方	P13
3 協働形態の選択	P14
(1) 情報交換・意見交換	P15
(2) 政策・企画立案への参画	P16
(3) 共催・後援	P17
(4) 実行委員会	P18
(5) 事業協力	P19
(6) 業務委託	P20
(7) 補助・助成	P21
(8) 公の施設の管理運営	P22
4 協働相手の選定	P23
5 選定基準	P24
6 協働事業の評価	P25
<b>参考資料</b>	<b>P26</b>
1 宮城県の民間非営利活動を促進するための条例	P26
2 条例制定までの経緯	P28
3 宮城県のNPO施策いろいろ	P29
4 NPO推進事業発注ガイドライン	P31
5 NPO活動促進庁内連絡調整会議要綱	P34
6 NPO推進事業評価実施要領と評価シート	P36
おわりに【参考文献】	P42

参考：『行政とNPOの協働マニュアル』（H17.3 宮城県）から抜粋

## はじめに

福祉や環境、教育など様々な分野の課題に対し、住民の視点から創意・工夫をもって取り組むNPO（民間非営利組織）の活動は、ここ数年でますます盛んになってきています。このような中、宮城県でもNPOとの協働が進んでいます。

しかし、その一方で「NPOについてまだによく分からない。」「NPOとの協働って何？」という声も行政職員から多数聞かれます。「NPOと行政との協働」という言葉ばかりが一人歩きしてしまい、「NPO」や「協働」について誤解した例も少なくありません。

県民の価値観が多様化し、社会構造が複雑化する中で、全てのニーズに行政だけで応えることは現実的にも困難な状況です。そのような社会変化の下、専門性や機敏性などの特徴を備え公益活動に取り組むNPOに対する県民の期待は、今後も一層高まっていくことと思われ、私たち行政側もその重要性を認識しなければなりません。

この協働マニュアルは、宮城県職員全員がNPOに対する基礎知識を習得するため、NPOとの協働を実践するための手引きとして作成しています。また、県内市町村の行政職員にも利用していただきたいと思います。

協働は、お互いに相手のことをよく理解することからはじまります。行政の仕事を見直すきっかけに、また、公共サービスを担う良きパートナーを見つけるためにも本書を活用して下さい。

